

令和 6 年度 日置市教育委員会定例会(6 月)

○日 時：令和 6 年 6 月 21 日（金） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分

○場 所：日置市中央公民館 研修 2・3（3 階）

○出席者：奥教育長

委 員：内村委員・鶴木委員（欠席）中島委員・福田委員

事務局：東（事務局長兼教育総務課長）・中鉢（学校教育課長）

田代（社会教育課長）・内田（東市来支所長教育振興課長）

坂上（日吉支所教育振興課長）・神之門（吹上支所教育振興課長）

宮前（教育総務課長補佐）

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会 6 月の定例会を始めます。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 前回 5 月の議事録の承認をお願いいたします。変更や修正等はありませんか。

（特になし）

よろしかったでしょうか。

（異議なし）

それでは、5 月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、内村委員と鶴木委員をお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告です。鶴木委員からお願いいたします。

鶴木委員： 前回の定例会以降の活動について、報告させていただきます。

5 月 28 日に吹上中学校の学校訪問をさせていただきました。

吹上中学校は、153 人の生徒が在籍する町唯一の中学校です。

生徒の 58% が自転車通学をしており、永吉校区からの生徒は 5 km を通って来るようです。

教育基調の「生徒一人一人のよさを認め、引き出し、伸ばす教育」を全ての教職員が共有して、学力向上や生徒指導に努めている学校だと感じました。

学力については、学年が進むほど内容が難しくなり、進度も速くなることから、アンダーアチーバーの生徒が増えてくることは否定できませんが、そこをどのように踏みとどまらせるかが学校の課題ではないかと思ったところです。

特色ある教育活動についても、「本気清掃(まじせいそう)」や「母校貢献活動」などを行い、学校や地域に貢献する取組などが行われていることを知ることができました。

31日は、伊集院中央公民館で鹿児島地区教育委員会連絡協議会総会と研修会が開催され、出席しました。

初めに、令和5年度の事業報告と決算報告、会計監査報告があり、いずれも承認されました。続いて、令和6年度の事業計画案及び予算案が審議され、これも承認されました。さらに、鹿児島地区教育委員会連絡協議会の役員選出が行われ、新役員が決定しました。

休息を挟んで、「鹿児島地域の中世・近代について」をテーマに講演が行われました。初めに、社会教育課の瀧川主査が「日置戦国島津ゆかりの地を中心に」として、中世の島津氏について話されました。私もこの時代の島津氏については興味があるので、期待をしながら聞きました。

伊作の亀丸城に生を受けた島津家中興の祖とされる忠良(日新公)が、伊作・相州両家の家督を相続して勢力を伸ばし、その子貴久が伊集院の一字治城を攻略して、鹿児島攻めの足掛かりとして薩摩半島側を統一し、貴久の長男義久が弟の義弘、歳久、家久と共に大隅の肝付氏、禰寝氏を降伏させ、さらに日向の伊藤氏を破って悲願の薩摩・大隅・日向の三州を統一します。

さらに攻め上がって、肥後さらに佐賀の龍造寺氏を討ち取り、耳川の戦いで豊後の大友氏を撃破して九州のほぼ全域を掌握した頃、大友宗麟から助力を求められた豊臣秀吉が20万の大軍で九州征伐に乗り出します。島津は、これに降伏。以後、三州を治めつつ、朝鮮出兵や関ヶ原の戦いへと繋がる道を進んでいくことになります。

続いて、下小牧主任が「中世鹿児島県の遠隔地交渉」と題して、遺跡の発掘調査から出土する瓦について興味深い話をされました。三島の竹島、黒島と加世田の万の瀬、福岡の太宰府で発掘された瓦は、中国瓦と版木や土の成分が同じで、中国浙江省付近にある瓦と酷似しているとのことでした。

また、伊集院の一字治城跡で発掘された磁器片には龍の文様があり、これは朝鮮王朝の象徴であることから、中世の時代から薩摩は中国、朝鮮、琉球との間で交易が盛んだったのではないかと話されました。古い文献や物言わぬ陶磁器のひとつかけらが、中世の歴史を紐解き、現代に蘇らせることができるからこそ歴史は面白いと、改めて思いました。

6月11日は、湯田小学校の学校訪問をさせていただきました。

学校の正門方向に2台の車が左折したので、職員の方かと思って付いて行ったところ、子どもを送って来た保護者の車でした。正門前に止まったため、校内に入れず、2台の車が移動するまで待たされました。

学校に着くと、子ども達が校庭で元気いっぱいに活動している様子を見ることができ、活気のある学校だという印象を受けました。

初めに、校長、教頭から学校経営について説明を受け、教育目標に「主体的に学びに向かい 心豊かに たくましく生き抜く 子供を育てる」を掲げて、副担任制を導入し、職朝は月曜日のみ実施していること、給食指導を複数人で行っていることなどをお聞きしました。

特色ある教育活動として、伝統行事の「ふれあい達志塾」を夏と冬の年2回行っていることや、小学校の段階から将来への意識を高めるための「フューチャー・ミー・プロジェクト」で、小学生向けの高校説明会を開催し、「設置学科や知らなかった学科の存在などを知ること、進路についての考えを広げることができる」と好評だったことなどをお聞きしました。

授業参観では、特別支援学級で多動な子ども達や落ち着かない子ども達がいて大変だなと思うとともに、教師一人一人の授業力に差を感じるところもありました。例えば、せっかくグループを作らせているのに、調べ学習は個人での活動になっていて、話合

い活動に発展させていないことなどが課題かなと思いました。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。内村委員、お願いいたします。

内村委員： 今回は、諸行事が多い月でしたが、報告させていただきます。

5月26日は、日吉学園第4回運動会が開催され、出席しました。例年は秋に開催していましたが、今年は涼しい春に開催し、午前中で終了となりました。内容は、きびきびとした引き締まった運動会でした。ちょうどこの時期は、日吉地域では夜に田植え踊りの練習も始まるため、学園も児童生徒に無理のないように、運動会の練習を工夫して取り組まれた様子でした。

開会式・閉会式は吹奏楽部の演奏で始まり、前期課程と9年生の応援団のエール交換で運動会がスタートしました。9年生にとっては学園生活最後の運動会であり、真剣な演技に感動しました。

短距離走の前期課程は2学年ずつ一緒に走り、演技も一緒に、走って踊って、大玉転がし、ソーラン節踊り、沖縄のエイサー踊りと、短期間の練習にも関わらず、一生懸命な演技を披露して、観衆から大きな拍手が送られました。後期課程は赤白対抗綱引きで、男女共に全力を出して頑張っていました。最後に1年生から9年生までの赤白対抗選手リレーは、選手の必死な走りに、会場が声援と熱気に包まれました。

小中一貫の良さとして、各種目のスタート・ゴール・等級など、全ての競技を後期課程の生徒が運営・進行し、リレーゾーンの位置など前期課程の児童にとっても優しく思いやりいっぱいにアドバイスしている姿も見られ、とても和やかな日吉学園の運動会となりました。

5月29日は、日吉地域で400年前から続いている「お田植え踊り」の練習の激励訪問を市長・教育長・教育振興課・日吉学園長・子連会長と私で行いました。お田植え踊りは、日置4自治会・吉利4自治会で取り組まれており、私は日置4自治会を回りました。

どの自治会も過疎化・少子化で、参加する小中学生が減少していますが、そのような中で子ども達一人一人が責任感を持って、積極的に参加しており、特に女子の参加が多く見られました。

色々な面で素晴らしいことであり、踊りが存続していることで、地域の方々も一体となって喜ばれておりました。6月2日の本番では、大きな掛け声と、カマとナタが擦り合いますので、怪我が無く、無事に本番で活躍できるよう祈念しました。

6月2日は、日吉地域の「お田植え踊り」「せつぺとべ祭り」が、晴天に恵まれて開催できました。今回も、日置八幡神社と吉利鬼丸神社に分かれての開催となりました。どちらも五穀豊穡・家内安全を祈願して、小中学生による鎌踊り・笹踊り・棒踊り・虚無僧踊りが各所で披露され、たくさんの観衆から大きな拍手が送られていました。

若者衆は、男性も女性も肩を組み、足を片方ずつ上げて、歌って飲んで、田んぼで飛んで、せつぺとべで地域も大いに盛り上がりました。

100人程の児童生徒達は、ほぼ一ヶ月に渡り毎晩の練習を続けてきて、地域の方々と顔見知りになり、地域の方々から見守られている安心感と自信に繋がったことでしょう。教育委員会の先生方もせつぺとべに参加されており、伝統芸能のすばらしさを体感されたことでしょう。

6月8日は、日吉学園ふるさと学習に参加しました。学園創立4年目を迎えましたが、今回初めて3年生から9年生までの児童生徒が、自宅から旧住吉小・旧日新小・旧吉利小跡に登校しました。住む地域の伝統や文化や人に触れることで、子ども達に地域の良さを感じさせ、ふるさとに誇りを持たせる趣旨で実施されました。

私は吉利小学校での行事に参加しました。当日は3年生から9年生の33人が参加して、近い人は歩いて登校しました。初めに吉利小学校校庭で、地域住民と一緒に8組に分かれてグラウンドゴルフをプレーしました。最初に自己紹介をした後、地域の方々からルール等を優しく教えてもらい、子ども達は普段は地域の方々と話す機会が少ないですが、和やかな雰囲気の中で安心してプレーしていました。

その後は校庭に設置してある「吉利軍議場」を見学しました。軍議場の山崎さんから兜、鎧についてたくさんの説明がありましたが、子ども達は関心が高く、たくさんの質問が出されていまし

た。

最後は体育館で、36年前に作成された「ブライアンのくすの木」を下野たみ子さんが朗読され、静かに鑑賞しました。

吉利小学校の体育館の隣にあるくすの木と、吉利出身の山下弥七郎さんの物語です。そのくすの木は、アメリカ大統領選挙に出馬されたブライアンさんが、1906年11月1日に吉利を訪問して植樹された日米友好のくすの木です。山下弥七郎さんは、若くして大きな夢に向かってアメリカに単身渡航し、ブライアンさんの下で書生として働きながら、ネブラスカ大学を卒業し、外交官として活躍された方です。

植樹されたくすの木は昭和20年の空襲で焼けましたが、小さな芽が出て、今では大きく成長しています。児童生徒達は、吉利の偉人の存在と、くすの木の物語を知る良い機会になったことでしょう。なお、これについては、6月15日の南日本新聞にも写真入りで掲載されております。

5月28日の吹上中学校学校訪問、5月31日の鹿児島地区教育委員会連絡協議会総会及び研修会、6月11日の湯田小学校学校訪問につきましては、鶴木委員が詳しく述べられましたので、私からは割愛いたします。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。

今回は学校訪問が多く、今おっしゃった以外に、合同訪問で東市来の美山小、鶴丸小がございました。こちらは中島委員にご出席いただきました。内容は割愛いたします。

先程せつぺとべの話がありましたが、MBCが密着取材をしております。7月7日、午前10時35分から放送があるそうです。ダイドーグループの「日本の祭り」で紹介されます。子ども達にも密着取材をしていたようですので、子ども達にも焦点を当てた番組になるのではないかと思います。

昨日、蛟龍(キョリョン)初等学校と美山小学校との交流学習がございました。韓国から6年生40名が来校して、交流をしております。美山小学校と蛟龍初等学校は平成10年に姉妹盟約を結んでおり、口蹄疫などの影響で約20年間交流はありませんでしたが、150周年に併せて復活させたということです。また、何らかの形で、報道もされるでしょうし、報告もできると思います。以上で

ございます。

4 議事

【報告第10号 令和5年度日置市一般会計補正予算(第11号)の市長への意見具申について】

奥教育長：報告第10号令和5年度日置市一般会計補正予算(第11号)の市長への意見具申について説明をお願いいたします。

東局長：資料は2ページになります。令和5年度日置市一般会計補正予算(第11号)について意見を求められ、臨時に代理し、別紙のとおり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

6月議会に当たり、5年度の補正予算を3月31日付けで専決したことについて、意見を市長から求められ、回答したものでございます。写しが3ページになります。

4ページからが補正予算書になります。

6ページをお願いします。補正予算について、専決処分を令和6年3月31日に市長が行っております。中程に第1条とございます。今回の補正予算は420万7,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を330億3,206万円としたものでございます。

補正予算の内、教育委員会に係るものについてご説明いたします。予算書の9ページになります。第2表、継続費補正です。これは伊集院小学校の校舎増築工事の継続費設定の補正でございます。5年度の年割額の補正前、補正後とありますが、9,237万6,000円から9,158万9,000円に減額したものでございます。内容は、工事管理業務の委託について、実績に基づき減額したものでございます。

教育に関する部分だけですので資料が飛びますが、次が13ページになります。13ページの一番下、歳入の補正で、教育債とございます。2節社会教育債△600万円は、中央図書館のキュービクル改修工事の工事費が確定したことに伴い、その財源としていた公共施設等適正管理推進事業債という借金の借入額を600万円減額したものでございます。

14ページをお願いします。一番上に保健体育債△160万円とございます。これは東市来の給食センターのキュービクル改修工事で、

先程と同様に、事業費が確定し、それに要する財源が確定しましたので、公共施設等適正管理推進事業債という市債の借入額を160万円減額したものでございます。

令和5年度3月補正予算説明資料(専決処分)という資料が別にございます。この4ページ、5ページに、また教育債と出てきますが、これは今お話したような内容が書いてございます。説明は先程いたしましたので、省略させていただきます。以上です。

奥教育長： ただ今説明がありました令和5年度日置市一般会計補正予算(第11号)につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

(特になし)

それでは報告第10号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第10号は、原案のとおり承認されました。

【報告 第10号 承認】

【報告第11号 令和6年度日置市一般会計補正予算(第1号)の市長への意見具申について】

奥教育長： 報告第11号令和6年度日置市一般会計補正予算(第1号)の市長への意見具申について説明をお願いいたします。

東局長： 16ページです。報告第11号令和6年度日置市一般会計補正予算(第1号)の市長への意見具申についてでございます。令和6年度日置市一般会計補正予算(第1号)について意見を求められ、臨時に代理し、別紙のとおり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

17ページでございます。6月議会に市長が補正予算を提出するに当たり、意見を求められましたので、5月27日付けで市長にこれを回答したものでございます。

令和6年度6月補正予算(案)説明資料で説明させていただきます。今回の補正予算は、人事異動に伴う人件費の補正が主でございます。教育費全体で317万5,000円が減額され、補正後の額が23億2,100万円余りとなっております。

資料は、歳入、歳出の順に記載されておりますが、関連があり

ますので、先に歳出から説明をさせていただきます。

4 ページです。一番下の10款01項02目事務局費から、5 ページと6 ページの上までが、給料、共済費になります。これらは全て人事異動に伴う人件費の補正で、902万4,000円の減額でございます。

6 ページの2 段目、08節旅費です。費用弁償(会計年度任用職員に係るもの)として65万9,000円の補正ですが、これは東市来のALTの帰国旅費として計上しております。

ふれあい教室事業費3万円は、分室の開設を含めた指導員の人事異動による補正になります。

18節負担金、補助及び交付金37万9,000円は、新たに赴任してくるALTの渡航経費として計上しております。

6 ページ中程の02項01目学校管理費です。小学校管理費になります。01節報酬から8ページの08節旅費までが、人事異動に伴う補正で、51万2,000円の増額となります。

8 ページ中程です。10節需用費の消耗品費・燃料費・印刷製本費は、予算の組替えで、旅費の増加分を消耗品で調整しております。

施設維持修繕料119万2,000円は、花田小学校の特別支援学級へのエアコン設置に伴う補正でございます。

11節役務費は、9 ページにかけて通信運搬費、自動車損害保険料、合わせて2万2,000円の補正です。

17節備品購入費、1 件100万円未満のもので、123万6,000円が計上されております。これは文部科学省の補助事業「換気対策支援事業」を使い、サーキュレーター(5 台)、CO2モニター(34台)を設置するものです。

03項01目学校管理費です。中学校費になります。01節報酬から10ページの08節旅費までは人事異動に伴う補正で、1,255万3,000円の減額となります。

10ページの一番下です。10節需用費の消耗品費、燃料費は予算の組替えによる補正になります。

11ページです。12節委託料、その他委託料は、東市来中学校のスクールバス運行委託と記載されておりますが、生徒の転入により、バスを小型から中型に急遽変更する必要が生じたので、

差額の214万2,000円を計上するものでございます。

17節備品購入費、1件100万円未満のものは、小学校と同じく、サーキュレーター(2台)、CO2モニター(23台)で、81万4,000円を計上しております。

04項01目幼稚園費です。11ページから12ページまで、幼稚園費は全て人件費の補正で、1,739万2,000円の減額です。

12ページ、05項01目社会教育総務費です。13ページにかけて全て人件費の補正で、167万2,000円の減額となります。

13ページ、03目図書館費です。共済費だけの補正で、4万9,000円の増額です。

05目文化財費です。14ページ上にかけて、全て人件費の補正で、37万2,000円の増額です。

14ページ、06項01目保健体育総務費です。15ページ上にかけて、全て人件費の補正で、4006万3,000円の減額です。これは国体の職員が当初予算で組まれていたためです。

02目体育施設費は、社会教育課長が説明をいたします。

奥教育長： 続けて説明をお願いします。

田代課長： 15ページ中程に、02目体育施設費、11節役務費とあります。これは吹上人工芝サッカー場のトイレ建築工事に伴う建築確認申請等による補正で、3万円増額いたしました。

14節工事請負費、単独事業7,000万円は、吹上人工芝サッカー場トイレ建築工事に伴う増額補正でございます。

今回新設するトイレは当初令和6年度に設計をして、令和7年度に建築工事を計画しておりましたが、吹上人工芝サッカー場に隣接する旧吹上浜キャンプ村跡地に、令和7年度初めに森林体験施設が設置される予定となったため、その利用者もこのトイレを利用できるように建設を前倒しし、今回の補正で予算を措置するものでございます。

なお、7,000万円の工事費の積算は、令和元年度に湯之元球場に設置したトイレを参考にしておりますが、浄化槽を新設することに加え、建築資材の価格高騰や人件費の上昇を加味した額となっております。以上で説明を終わります。

東局長： 15ページ下の03目給食センター費も、人件費の補正でございます。16ページにかけて、9万3,000円の増額となります。

歳入は、2ページでございます。3段目の07目教育費国庫補助金は、先程説明しましたサーキュレーターやCO2モニターの設置で、小学校費、中学校費にそれぞれ歳出予算を計上しておりましたが、費用の補助率が2分の1ですので、歳出予算の2分の1をそれぞれ小中学校に計上しております。小学校が61万8,000円、中学校が40万7,000円となります。

3ページです。中程に21款04項04目雑入の雇用保険料(小学校)とございます。補正額△7,000円ですが、これは会計年度任用職員の報酬が人事異動などで下がったため、雇用保険料が下がったものです。以上で説明を終わります。

奥教育長： ただ今説明がありました令和6年度日置市一般会計補正予算(第1号)につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

内村委員： 2点よろしいでしょうか。

8ページの公用原付バイクの配置と、15ページの吹上人工芝サッカー場のトイレ建築工事についてです。

現在は簡易洋式トイレがあったと思いますが、サッカーをする時は門扉を開けて使っています。今回、7,000万円でトイレ建設をするということですが、森林体験施設などの利用者が、いつでも使えるようにするのか、今のように門扉で仕切るのか、教えてください。

奥教育長： まず、バイクの方からお願いします。

東局長： 現在保有している公用原付バイクは約30年前のもので、旧伊集院町で学校主事用として文書を取りに来るためのものです。今回、これを更新するため、予算計上しております。

内村委員： 分かりました。

奥教育長： サッカー場のトイレについて、お願いします。

田代課長： まず、サッカー場のトイレの現状ですが、サッカー場の中に2カ所ございます。当初はサッカー場を建設するに当たり、利用人数を約2万9,000人と想定しておりましたが、サッカー場の利用者は年々増え、令和5年度の利用者は約5万人と、倍近くになっており、トイレ不足が生じております。

利用者の方から、トイレを増やしていただけないかという要望もきております。そこで、今回新設するトイレは、コートではなく、駐車場に新しく設置いたします。サッカー場の利用がな

い時でも自由に使えるように建設する予定です。以上です。

内村委員： ありがとうございます。

奥教育長： 他にございませんか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第11号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第11号は、原案のとおり承認されました。

【報告 第11号 承認】

5 その他

(1) 事務局長

(2) 学校教育課長

(3) 社会教育課長

(4) 各支所教育振興課長

ア 東市来支所長教育振興課長事務取扱

イ 日吉支所教育振興課長

ウ 吹上支所教育振興課長

(5) その他

6 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会6月の定例会を終了いたします。

終了

署名委員

第 鴨木 親志



署名委員

中 新 辰矢

